

特別養護老人ホーム『つつじの丘』はこんなところ

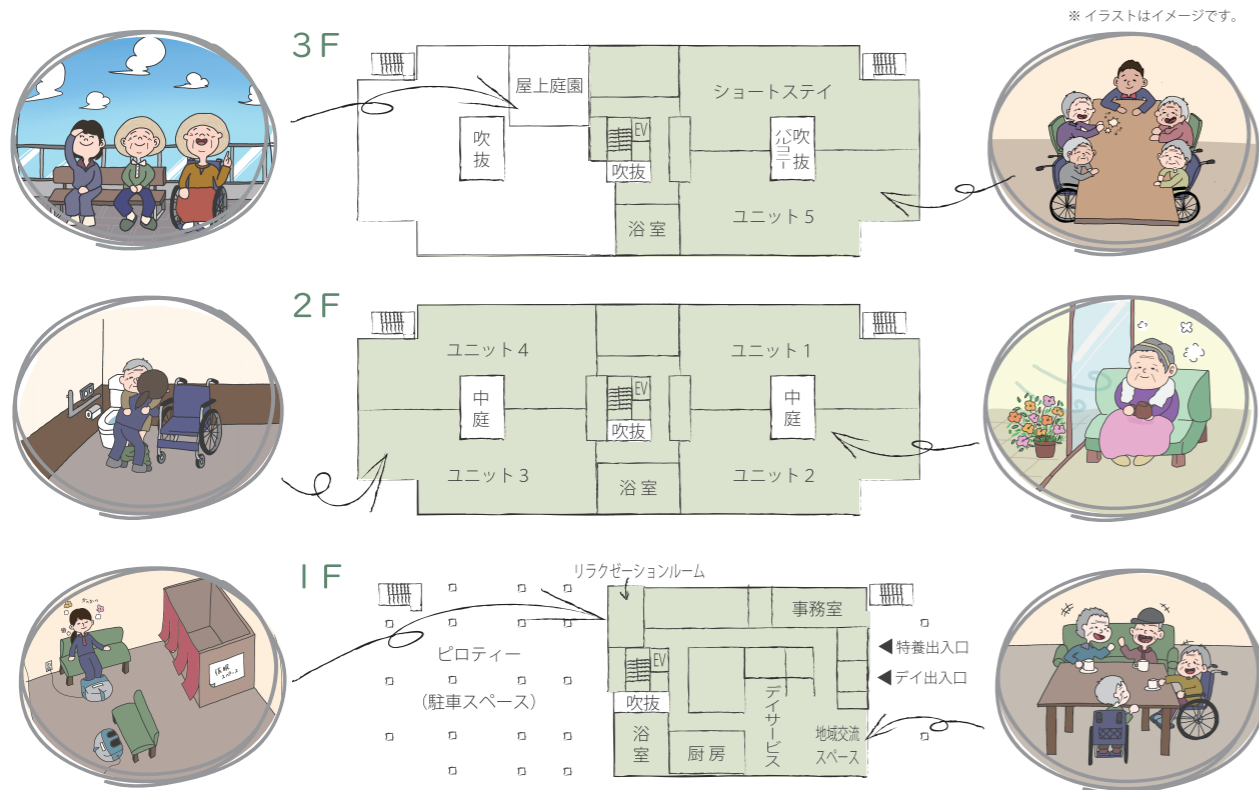


■建設中の屋上からの眺望

山添村に来年4月、特別養護老人ホーム『つつじの丘』を開設します！と前月号「すずのね vol.8」でお知らせしました。今回は、さらに詳しくご紹介します。

ただいま建設中の『つつじの丘』。名阪国道山添ICを降りてすぐ、山添村保健福祉センターや、ふれあいホール等と隣接した便利な立地で、名前の通り丘の上にあるため眺めは最高！完成がとても楽しみです。

- ◆ 特別養護老人ホーム 50床 ※個室にてプライバシーを確保しつつ、10人が一つの生活空間で過ごす少数人数制。顔馴染みの関係性が構築され落ち着いて生活ができる。
(全部屋個室ユニット型：2階4ユニット・3階1ユニット) ※ユニット毎のため、ウィルス感染症等万が一の場合にも感染拡大予防にも。
- ◆ ショートステイ 10床 ※3Fに屋上リハビリ庭園を設置。大自然を見渡せる素晴らしい眺望。
- ◆ デイサービスセンター併設 ※感染症対策として、特養とデイサービスの利用者さま出入口を別に。
- ◆ カメラ等、最新のICT機器を導入 ※入居者さんの様子がよくわかり、すばやく対応ができ、家族さんやスタッフも安心。
- ◆ 介護リフトの設置 ※スタッフの腰痛対策に配慮。
- ◆ リラクゼーションルームの設置 ※個室の休憩スペースでリフレッシュ♪ 共有スペースで情報交換も出来、リラックスできる空間。



◆オープニングスタッフ募集中！！詳しくはお問い合わせください。

ケアハウスの日常におじゃましま〜す♪



■畑仕事…ちょっとひとやすみ！

現在、ケアハウスでは20名の方が、日々のんびりと過ごしていらっしゃいます。さて、どのように過ごされているのか？ ちょっとおじゃましました。

まだ日差しが強く感じられる、ある秋晴れの日、みなさん畑に行かれるというのでご一緒させていただきました。苑の門からすぐのところにある畑。大根やさつまいも、葉物なども育てられています。菊もたくさん植えられており、聞けば日課のお散歩の時

顔見知りになった近所の方から苗を頂いたのだそう。花が咲くのがとても楽しみです。

日課といえば、朝と午後、決まった時間にする体操などもあります。頭の体操だったり、歌を歌ったり、ビデオ体操などバリエーションが豊富です。

さて、4階のケアハウスに戻り、利用者さんの居室におじゃましました。ちょうど趣味の刺繍をされているところで、見せていただいた作品は感心するものばかり。「作品展なんてされると楽しいですね」と、スタッフも一緒に今後の可能性を想像。ワクワクは人を元気にします。実現するといいですね。

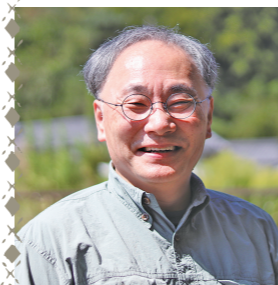
今回、ケアハウスのとある半日におじゃましました。印象的だったのは、みなさんの笑顔が絶えないということ。こちらまで楽しくなるし、充実していらっしゃるのだなと感じました。



■おいしくな〜れ♪



地域の方をご紹介 防災士の「末田さ〜ん！」



「できる人ができる事をする！」をモットーに『がんばらない防災』を謳い続けていらっしゃる末田さん。さまざまな活動を伺う中でそのフットワークの軽さに驚かされます。

日本防災士会奈良県支部長・奈良県防災士会理事長…他にも多くの肩書きをお持ちで、生まれも育ちも都祁という末田政一（すえだまさかず）さん。講演や執筆活動、地域（学校や福祉施設など）との連携にも力を

注いでいらっしゃいます。「防災は特別なものではないんですよ。非常食だって日常的に食べてるものが、いざというときの食料になるものはたくさんありますし、ブランドのチョコレートや普段食べないちょっと高いものを非常食としてストックしておいたらテンションあがるでしょう？それに、できる人ができる事をしたらいいんですよ。一人の力なんて限られています、みんなですることによって大きなパワーになる。それぞれ得意なことをすればいいんですよ。」楽しそうにお話をされる末田さんを見て、防災ってもっと気楽でいいんだなと思いました。